



## Press Information

VPR15-005  
2015年1月13日(火)  
フォルクスワーゲン グループ ジャパン 株式会社

### **Golf Variant TSI Comfortline の一部装備をアップグレードして販売を開始**

快適かつ便利な2ゾーンフルオートエアコンディショナーを標準装備

フォルクスワーゲン グループ ジャパン 株式会社(代表取締役社長:庄司 茂、本社:愛知県豊橋市、略称:VGJ)は、昨年1月の発売開始以来、高い人気を維持し続けているコンパクト ステーションワゴン モデル「Golf Variant (ゴルフ ヴァリアント)」シリーズのうち、ベースグレードの「Golf Variant TSI Comfortline (ゴルフ ヴァリアント TSI コンフォートライン)」の一部装備をアップグレードして、本日から全国のフォルクスワーゲン正規ディーラーで販売を開始します。全国希望小売価格は、2,879,000円(税込)です。

これまで「Golf Variant TSI Comfortline」は、温度設定などをマニュアルで操作するエアコンディショナーを標準装備していましたが、今回の変更では上級グレードの「Golf Variant TSI Highline (ゴルフ ヴァリアント TSI ハイライン)」と同じ「2ゾーンフルオートエアコンディショナーにアップグレードしました。これにより、従来エアコンディショナーでは操作できなかった、運転席と助手席の温度をそれぞれ個別に設定できるようになり、年間を通じて、さらに快適な室内空間をご提供できるようになりました。

「Golf Variant」シリーズは、ベースグレードの「Comfortline」と上級グレードの「Highline(ハイライン)」、そして、昨年9月から販売を始めたスポーティグレードの「R-Line(アールライン)」の3グレードがラインアップされています。最新のフォルクスワーゲン生産モジュール「MQB」に基づいて開発されたハッチバックの「Golf(ゴルフ)」同様、「Golf Variant」シリーズは、優れた環境性能、高い安全性、快適な居住空間と心地よい乗り心地に加え、ステーションワゴンとして重要な機能のひとつである優れた積載力も高い人気を集め、昨年1年間で9,000台超を販売した人気モデルになっています。

#### 【変更装備一覧】

区分	内容	備考
空調	2ゾーンフルオートエアコンディショナー (運転席/助手席独立調整、自動内気循環機能付)	マニュアルエアコンからフルオートエアコンに変更
	フレッシュエアフィルター (花粉/ダスト除去外気導入チャコールフィルター)	エアフィルターをチャコール(活性炭)フィルターに変更